

【解説】 New Age of Aquarius: The Awakening of Humanity (水瓶座新時代：人類の目覚め) という膨大なサイトの Overview (総覧) だけを訳してみた。この内容は危険であるので筆者名は記してない。しかし我々は、自分自身のこと、自分の住む世界のことをあまりにも知らな過ぎる。危険だろうがなんだろうが、これだけは緊急に知っておいてほしいという切実な思いでこれは書かれている。あの有名な「ロズウェル事件」で生き残った E T がまず、我々に訴えたのがこれだった——「この地球は悪い奴らに支配されているのですよ！」むろん学校の世界史でこんなことは教えず、おそらく歴史家も知らない。

2~3 頁に 6 つだけ例が示してあるが、このサイトには、このようなトピック別の説明が 40 項目ほどある。日本語訳も選べるようになっているので、機械翻訳でもおよそのことを知るには役立つだろう。引き続き、いくつかの項目を翻訳することにする。

末尾に付録のように付けたのは、本文の内容を補足すると思われる「暗黒勢力」による世界支配図である。見にくいですが、トップの三角形は Lucifer (=Satan) であり、我々の知る世界の重要な組織は、ほぼすべてルシファー傘下に入っている。ということは、我々すべてが、知らされないままに巧妙に、ルシファー信者にならされているということである。したがって、ルシファーを敵とする者は、この世界では“民衆の敵”となる構造になっている。

水瓶座新時代「総覧」

すべての人が、我々の世界についての真理を、緊急に知る必要があります。どうぞこの情報を、できる限り多くの人々に知らせてあげてください。

我々の世界は暗黒勢力によって大きく支配され影響されてきた。これらの者たちのグループは、「エリート階級」「権力集団」「暗黒集団」「暗黒陰謀団」「イルミナティ」など、いろんな名で呼ばれ知られている。

世界支配を実現するために密かに団結して働く、いくつかの組織や秘密結社のグループがある。この目標は究極的に、個人の権利をなくし、最終的には人類を奴隷化するために働く一つの世界政府を創ることによって達成される。この世界統治は New World Order (新世界秩序) としても知られる。

この暗黒勢力は、トップの少数者が底辺の多数者を支配する、ピラミッド構造に似たヒエラルキー組織によって動いている。その将来計画 (アジェンダ) や秘密の知識や情報にどれだけ近づけるかは、階層構造のトップダウン方式を基礎として決められる。このピラミ

ピラミッドの構造は、更に多くのピラミッド型の細胞から構成され、それもまた同じような階層方式で運営される。この暗黒勢力のピラミッドのシンボルは、連邦準備銀行の手形の裏に見られるもので、この手形はアメリカの1ドル紙幣の象徴として不正に用いられてきた(リンク、以下、下線はリンク)。

ピラミッドの頂点には、わずかの人々のグループがある。彼らはいくつかの法人団体を所有するか、または支配下に置き、法人所有のシステムを通じて、我々の社会のほとんどあらゆる部門をコントロールしている。

科学的証拠の示すところでは、世界中の3,700万の会社と投資家の中の、43,060の多国籍法人(TNC)が所有権を共有して結び付いている。これらのTCNの中に、互いに絡み合う所有権をもつ1,318の会社が一つの核として存在する。更に分析すると、更に強く結びあった147の“超結合体”が存在することが判明した。彼らの所有権のすべては、他の(146社の)“超結合体”の構成員によって保有されており、そのほとんどは金融機関であった。

マネーは支配を容易にする最も重要な道具である。したがって彼らは、世界の金融を支配するために、銀行システムに非常に大きく依存している。

暗黒集団による、完全に人類を奴隷化する世界制覇のアジェンダは、我々の社会のあらゆる主要な側面に、ますます強い引き締めを加え、コントロールしている。しかし、過去数十年間の地球人口の急激な増加は、この過程を難しくしている。この問題を解決するために、彼らは地球人口を減らすというアジェンダを、彼らの全体的計画の中に取り入れた。彼らは何十億という人間を削減しようとしている。

長い間、暗黒集団は世界制覇と人口削減計画に取り組んできた。権力を一極集中する彼らの計画と、人類に対するさまざまな犯罪行為は、我々の日常生活に陰険なやり方で取り込まれ、あまり我々の注意を引くこともなかった。

これは我々の社会のいろんな側面に見ることができ、したがって、我々の生き方はある意味で、この暗黒勢力の手によって形成されている。ここに、リンクを設けて、暗黒勢力が我々の現実に及ぼしている影響と支配力の、さまざまな分野における例をあげておく――

* 健康

* 食品と飲料

* 教育

* メディア

* 法律

* 地球温暖化

富と権力によって暗黒集団は、いろんな組織を作りまた支配して、彼らのアジェンダを押し進めるための労働者を雇う手段を手に行っている。多くの労働者は彼らの仕事の本当の目的と性質について、目隠しされるか騙されている。これらの組織は、我々が気付くようになった黒い作戦または黒い計画の一部であり、それらはしばしば国家安全保障といったような名に隠れて進められている。

科学技術の進歩もまた暗黒集団のアジェンダの一部であり、多くの黒いプロジェクトや作戦がそのような目的のために立てられる。世界制覇のアジェンダは、ただ金やコントロールのためだけではない。それは彼らのもっと高い目的の一部であり、そこには地球外人や宇宙に関する事柄が関わっている。

冷酷残酷な暗黒集団が、彼らの利益を追求するのに科学技術を悪用するのは、驚くにあたらない。人口削減計画の一部としての、世界の人々に対して用いられる生物兵器の研究もその一つである。

暗黒集団は、支配を容易にするために、世界をいくつかの領域に分ける計画を考え出した。彼らは、世界政府の役に立つような貿易を名目として、多様な地域集団を作ることによって、すべての国家を理想的に自分たちの影響下におこうとした。

彼らはヨーロッパ連合（EU）、アフリカ連合、南米国家連合を創り出すのに成功した。彼らは、北米連合や、アジア-太平洋連合なども創り出そうとしている。

一つの地域集団が、諸国家の経済的相互依存を統制するという事は、国家の主権がその統制する集団の手の中にあることを意味する。これは、ほとんどの国家が採用している経済システムの現行のモデルが、他国家との貿易に大きく依存していて、自己充足的なモデルに基づいてはいないからである。

世界政府を確立しようとする共同の試みは、アダム・ワイスハウプト（Adam Weishaupt）が、1776年5月1日に、富裕で影響力をもつ個人を糾合した秘密結社、バヴァリア・イルミナティを創設したときに始まる。

マイヤー・アムシェル・ロスチャイルドが、このイルミナティを計画した発案者で、彼は

ワイスハウプトにその創設の責任と維持を託したのである。

これは重要な部分である。イルミナティが結成されるとすぐに、アダム・ワイスハウプトは銀行家や王族のさまざまな権力者と協力して、ある計画を立てるのだが、これがカール・マルクスに「共産党宣言」を書くように、またカール・リッターにファシズム計画を書くように、依頼することへとつながっていった。これらの左翼-右翼の政治的・経済的システムは、それぞれ共産主義、資本主義としても知られている。

この考えの元は、ヘーゲル哲学、つまりゲオルク・ヴィルヘルム・フリードリヒ・ヘーゲルによって発展した思想の流派から取り入れたものである。この流派では、テーゼ（正）と呼ばれる概念あるいは思想が創られ、それが対立する力であるアンチテーゼ（反）によって迎えられ、両者の闘争はジンテーゼ（合）として解決する。

暗黒集団は2つの選択肢——人々がより操作しやすくなる、政治的・経済的な2種類のシステム——を創り出したかったのである。この2つの側は、多くの戦争を創り出すことによって、互いに反目し争うように仕向けられる。戦争に倦み疲れると、両者は抗争の終結を望み、したがって世界政府のアイデアを支持し、これに屈するようになる。

第一次大戦後に「国際連盟」、二次大戦後に「国際連合」が創られたのはその一例である。このヘーゲル原理は、戦争を創り出すのに用いられるだけでなく、暗黒集団の望む結果を達成するような他の活動領域にも適用されている。

社会を支配し君主制を排除するのに役立つ、この2つの主たるシステムを打ち立てるとともに、暗黒勢力はこの2つ社会体制のそれぞれを、究極的に操作する者としても存在している。

本質的に、暗黒集団は2つの主たる派閥に区分することができる——ロスチャイルド/シオニスト/ボルシェビキ/共産党/社会主義者の派閥と、ロックフェラー/ナチ/ヴァチカン/ファシスト/資本主義者の派閥である。これら2つの派閥、主としてロスチャイルド・グループとロックフェラー・グループは、相争っているように見えるかもしれないが、実は、世界制覇という共通の目的を達成しようとする競争者たちである。実のところは、ロックフェラー・グループは、金力と権力において、ロスチャイルド・グループには遠く及ばない。

秘密組織として創られたものであろうと、そうでなかろうと、多くの組織が、暗黒勢力のために働く組織であることが判明している。ここにその顕著な例をいくつか示そう。それ

らはイルミナティ（ルシファー教団）、300人委員会、イエズス教団、マルタ騎士団、フリーメイソン、スカル・アンド・ボーンズ、それに円卓会議ネットワークで、このネットワークは国連、ビルダーバーグ・グループ、ローマ・クラブ、王立国際問題研究所、日米欧三極委員会、それに外交問題評議会から成っている。他にもいくつかのグループがある。S A A L M（Supreme Annunaki Assembly of Lord Marduk、主マルドゥクの至高なるアヌナキ会議）は、ネガティブな地球外勢力を含むグループとして知られる。

暗黒集団は、3つの独立した都市国家から世界に影響を及ぼしている。それらはヴァチカン市、シティ・オブ・ロンドン、コロンビア特別区である。これらの場所は独自の国旗とともに独自の主権をもっており、それらが位置する国の司法権に従属しない。これら3つの国家は、一緒にして「都市帝国」（Empire of the City）として知られている。暗黒集団はまた、彼らが建設した多くの深い地下基地から活動している。

合衆国秘密政府

ビル・クーパーとして知られる Milton William Cooper は、*Behold a Pale Horse*（1991、青白い馬を見よ）を書いた。

1989年、彼は *The Secret Government: The Origin, Identity and Purpose of MJ-12* という題の文書を公表し、これが一般国民に、第二次大戦後にアメリカの背後に隠れた超トップ・シークレットの活動を知らせるのに役立った。

この文書には、合衆国政府の（ネガティブな）地球外人たちとの最初のコンタクト、そしてこのグループのことを彼ら政府に警告した（ポジティブな）別の地球外人グループとの接触のことが述べられていた。

この文書の情報の多くは、他の独立したいくつかの情報源によって正しさを証明することができ、見つかったいくつかの間違った情報は、予言とかネガティブなエイリアンの言ったことから来たものだった。

調査研究

さまざまな文筆家が、暗黒勢力の仕事や活動を具体的に暴露する本を書いている。次に何人かの推奨できる著者を紹介しておく――

*William Guy Carr は、かつてカナダの諜報機関で働き、カナダの海軍将校でもあつ

た。彼は数冊の本を書き、*Pawns in the Game*(1954、使い捨ての駒)で知られている。彼はこの作品のために殺された。

*Carroll Quigley は、ビル・クリントンをかつて教えたジョージタウン大学教授。彼は著書 *Tragedy and Hope*(1986) で、陰謀についての多くの情報を明らかにした。

*Anthony Sutton、経済学者、歴史家、文筆家。

*Eustace Mullins、文筆家。

*Jim Marrs、文筆家、かつて新聞ジャーナリスト。

*David Icke[アイク]、文筆家で講演活動をしている。暗黒勢力を暴露することに献身している最も重要な人物の一人。彼の著作は、暗黒勢力のより秘密な性格を、ネガティブな地球外要因とのつながりを明らかにすることによって、暴露しているという意味で、他の陰謀に関する著者たちと異なっている。さらに注目すべきは、科学的調査によって裏付けられる、より高い霊的真理を著書の中に取り込んでいる。彼の集大成的な著作として、*David Icke Guide to Global Conspiracy* (2007)がある。

アセンション

我々は歴史的に前例のない変化の時代に入りつつある。地球と人類が、「アセンション」と呼ばれる、我々の現実がユートピアに変貌する過程を通過しつつある。天が地球にやってくることを喜ぶべきである。我々の3次元の現実を5次元の現実へ上昇し、人類は意識が開花する。十分に開かれた意識をもつということは、我々の自覚と現実の感じ方にグレード・アップが起こることである。

我々の政治と我々の社会の働き方に、大きな変化が起こるであろう。闇の勢力のコントロールに基礎づけられた古いパラダイムと古いマネー・システムは、人類が真の自由と豊かさと喜びを経験する、新しいシステムに取って代わられるであろう。

地球外人と、内部地球 (inner earth) からの我々の兄弟姉妹についての、公式のディスクロージャーがあり、最初のコンタクトが行われるだろう。この期間に前後して、我々は、暗黒集団によって抑圧されていた科学技術だけでなく、他のもっと進んだ科学技術を用いていることだろう。

我々はフリー・エネルギーを用いた装置や、我々の意識の使用に基づく、他の光（照明）の科学技術を用いているだろう。一般にレプリケーター（増殖器）と呼ばれる機械装置が、我々の望むどんな種類の食物をも出現させることができる。移送（移動）もまた問題でなくなるであろう——我々の必要を満たしてくれる、さまざまな種類の新しい輸送機が出現するからだ。また遠隔操作装置も現れて、我々を瞬時に、どんな場所へでも送ることができる。面白いことに、我々はまた自家用の空飛ぶ円盤を大規模に用いるようになる。

我々の地球が、天のエネルギーをますます多く浴びるようになるにつれて、美しい光の柱とオーロラが天空の至る所に現れるだろう。雲の都市もまた現れるだろう。

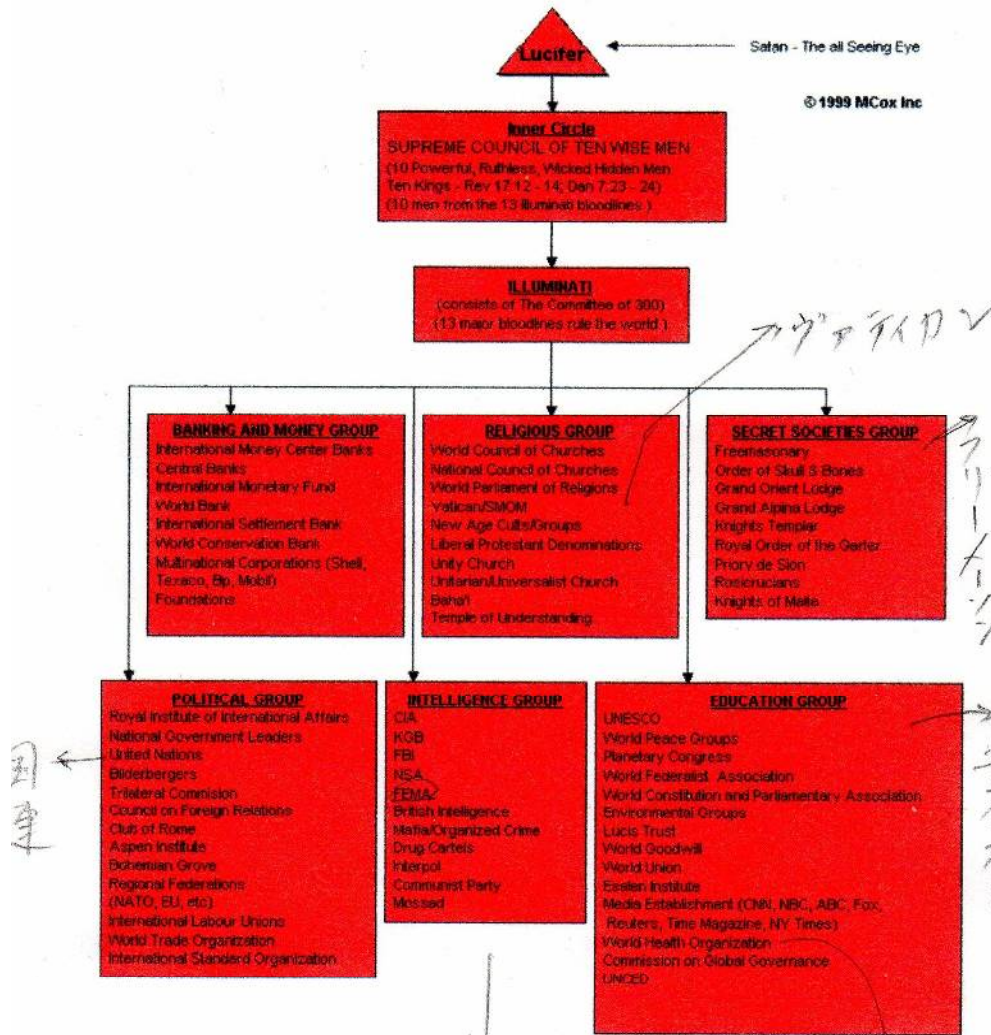
もしあなたが、ここで言っていることを全く信じられないなら、Awakening Course のセクションをチェックしてご覧になるとよい。

すべての人が速やかに、我々の世界と、我々が経験しつつある変化について、真理を理解する必要があります。どうかこの情報を、可能な限り多くの人々と分け合ってください。

ここに大いに推奨するビデオがあります。（注、映画 THRIVE が引用されている）

https://www.youtube.com/watch?feature=player_embedded&v=1EV5AFFcZ-s

13 families =
the Secret Gov



Astor
Bandy
Collins
Du Pont
Free man
Kennedy
Li
Onassis
Rockefeller
Rothschild
Russell
van Duyn
Merovingian

用
建

ユ
ネ
スコ

FEMA

WHO

- < Previous
- 1
- ...
-
- 27
- 28
- 29
- Next >
- Page 1 Go

Reynolds
Disney
Krupp
McDonald

Members (90)



• [View All](#)

Agents will come forward after fermenting Trauma